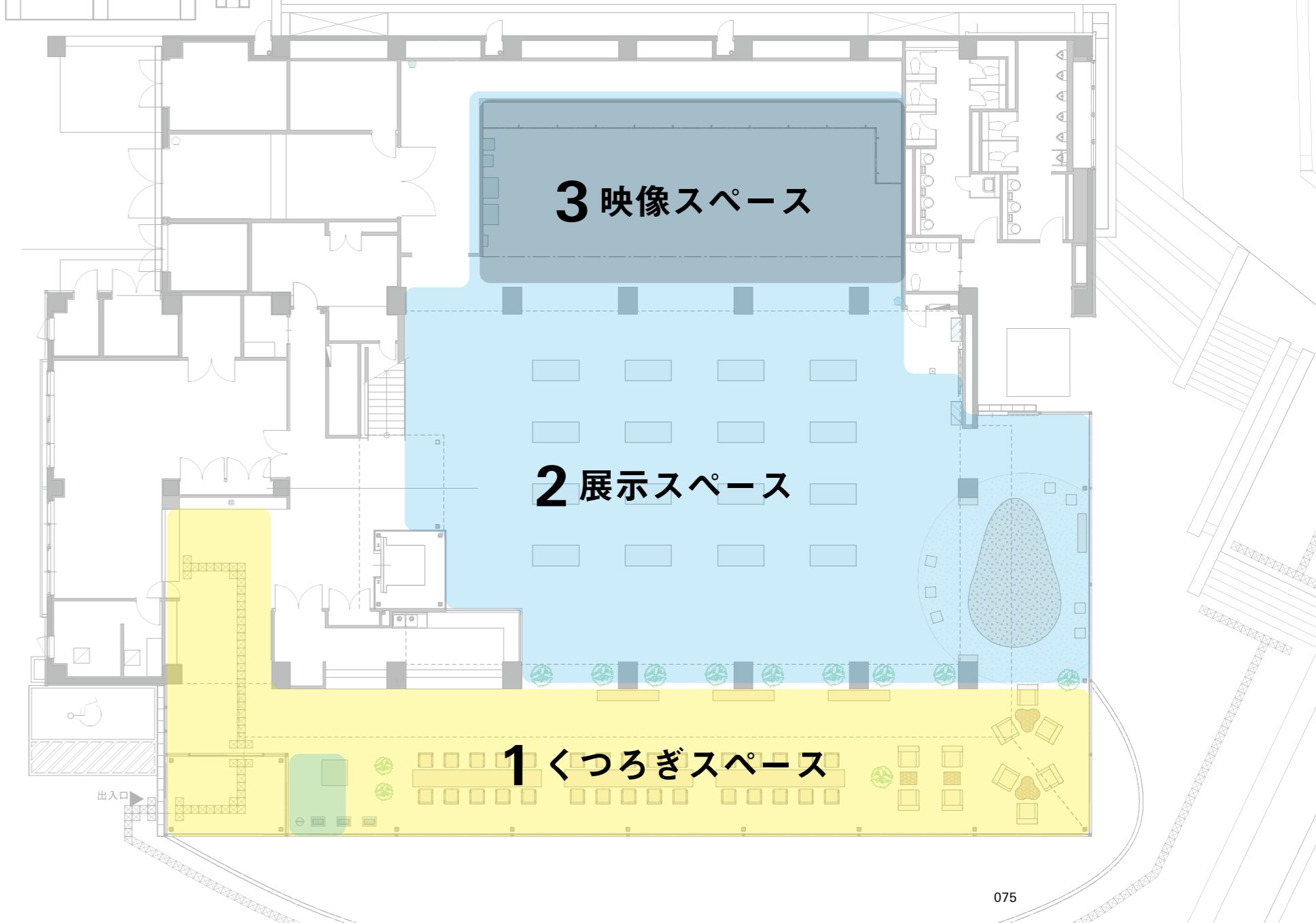


3 映像スペース

- ◎高尾の自然をダイナミックに見せるNATURE WALL。
- ◎剥製を壁面に展示し、映像と組み合わせた独自展示の実現。
- ◎高尾山施設展示の強力なイメージをつくり、新規性と独自性をアピールする。
- ◎映像が流れていない時にも美しい展示。
- ◎鳥の鳴き声を紹介するアプリケーション制作。

基本構造_1F





NATURE WALL

壁面に動物剥製を配し、
映像と共に高尾山の魅力を
ダイナミックに見せる、
特徴ある展示である。
映像は一日数回定期的に流す。



骨格標本展示

NATURE WALL 向かって左の面にはムササビなどの骨格標本を展示する。



解説壁面

NATURE WALL 向かって右の面には全体の説明の他、展示されている剥製の解説が書かれている。

映像の内容と効果

映像と剥製を組み合わせた表現により

動的な要素が加わり、特徴的な展示物として機能する。

定期的に流れる映像は、1つの箱状の突起物を
きっかけとして展開される。

映像をプロジェクションすることで、箱状の突起物が
鳥の巣や、石になり、動物の名前や高尾山の豊かな四季を
独自性のある映像で表現する。





春の風景

箱状の突起物には鳥の巣が映し出され、高尾山の春の訪れを表現する。



夏の風景

浅瀬に集う動物や魚を清々しく再現。突起物は石となり、水があたって揺らめいたり、石の裏から魚が出てきたりする。



秋の風景

突起物は紅葉の色見本となり、高尾の秋の訪れを感じさせる。
紅葉の真っ赤な絨毯は、風によってひらひら舞い上がる。



冬の風景

高尾山の雪景色も魅力的である。
突起物はうさぎの巣となり、動物たちの足跡が
リズムカルに銀世界に残る。

鳥の鳴き声アプリ

高尾山に生息する数々の野鳥の鳴き声を、
聞くことができるデバイス。
施設内で貸し出す。



086



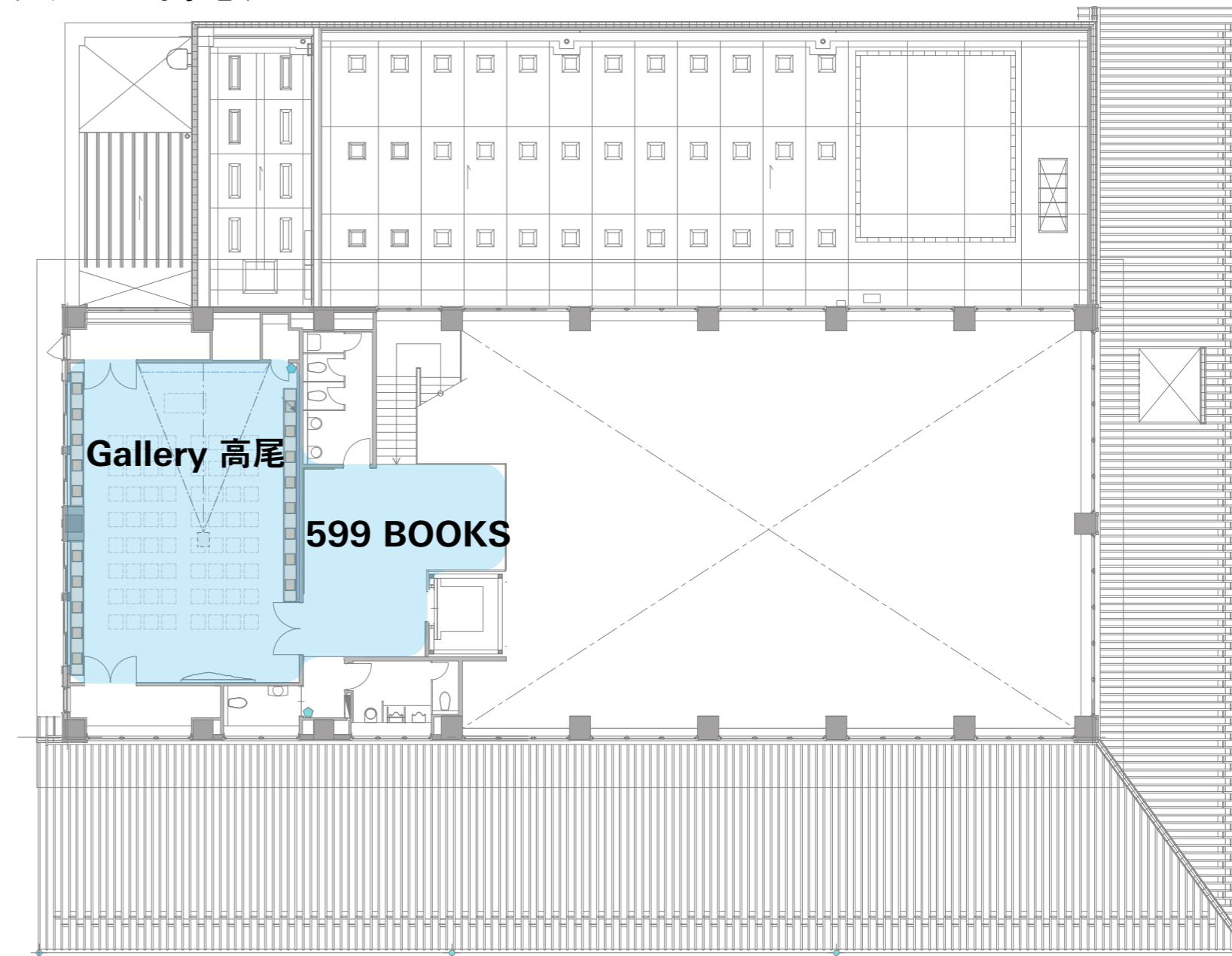
087

ギャラリー高尾、599 BOOKS

ギャラリー高尾では、市民が展示や、会議をしたり、災害時には本部を置いたりすることが出来る。

599 BOOKSには、高尾山に関する書籍を集めた本棚が設置されており、誰もが自由に高尾山のさまざまな情報を調べることが出来る。

2F_ ギャラリー高尾、599 BOOKS



画面右の壁面は、写真や絵画などの作品を自由に展示できる多摩産材を使ったシステムウォールとなっている。



奥の壁面は、プロジェクターの映像投影面になっていて、映画の上映会や会議でのプレゼンテーションに活用できる。



窓際のハンズオン展示では、
子どもたちが展示物を手にとって、
自由に体験することができる。



窓側の中央の柱に高尾山の地層を表現し、
奥の壁面に高尾山の白地形模型とグラフィックパネルで、
高尾山の成り立ちや地形が学べるようになっている。





599 BOOKSでは、高尾山に関連した書籍を多数用意する。
学術書から写真集、観光ガイドブックまで、幅広いジャンルの本を
開架式の書棚で自由に閲覧でき、高尾山を多面的に深く知ることができる。

屋外スペースへの展開

(今後の検討事項)

こもればいハウス

子供達に自然の光と空気の中、記憶に残る体験をしてもらいたい。
そんな想いを体現した遊び場として、屋外に木漏れ日が降り注ぐ小屋を設置する。
小屋の中には石の形をしたクッションがあり、
たのしい時間をゆっくりと過ごすことができる。

